

改善計画書

施設名 社会福祉法人名張厚生協会 名張特別養護老人ホーム (担当者 山田尚美)

(作成年月日 令和3年 3月15日作成)

改 善 事 項 等								施設コメント
施設として続けられること(中)	1	職員の施設理念カードの携帯						今後 更に法人理念や裏面に年度毎の目標を入れる
	2	ユニットケア推進会議、各委員会を通じて個別ケアに活かしている						
	3	サービスの質の向上に向けた真摯な姿勢						管理者は常に情報収集や勉強し職員の良い見本となる
	4	年に一度 顧問弁護士による人権・権利擁護研修を実施し、サービス担当者会議では入居者を尊重した話し合いを行っており、常に権利擁護に配慮したケアを実施している						
	5							
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
入居者の生活の向上	1	事業計画の周知	入居者・ご家族 職員が事業計画を理解した上でのサービス実施	6カ月	令和3年4月	令和3年10月	職員：職員会議にて発信 入居者・ご家族：家族懇談会で説明	施設長 主任副主任 各リーダー
	2	法人理念・施設理念の周知	入居者・ご家族 職員が理念を理解した上でのサービス実施	6カ月	令和3年4月	令和3年10月	職員：職員会議にて理念の思いを語る ユニット会議等に唱和する 入居者・ご家族：家族懇談会で説明	施設長 主任副主任 各リーダー
	3							
	4							
	5							
工夫すればできること	1	中・長期計画及び事業計画の作成	事業運営会議にて職員参加型の計画を作成	1年	令和3年4月	令和4年3月	①事業運営会議時に発信 ②事業運営会議にて進捗状況の把握 ③評価し次年度に繋げる	施設長
	2	職員からの業務改善の提案	リーダー会議(ユニットケア推進会議)にて施設長と各職員が話し合い改善に繋げていく	1年	令和3年4月	令和4年3月	①業務改善アンケート実施 ②リーダー会議で意見をまとめる ③実行する	施設長 生活相談員 管理栄養士 介護主任副主任 各リーダー
	3	サービスの質の更なる向上	継続的なサービス改善を行い入居者と家族の満足度を高めるサービスを行う	1年	令和3年4月	令和4年3月	①入居者・ご家族へのアンケート調査 ②リーダー会議で意見をまとめる ③実行する 医療ケアの充実 医療職と介護職の勉強会の開催 24Hシートを活用した個別ケアの充実	施設長 生活相談員 管理栄養士 介護主任副主任 各リーダー 看護職員 介護主任副主任 各リーダー
予算化しないこと	1	記録の効率化と記録管理	ICTを活用した記録方法で実施する 記録の管理を適切に行う	2年	令和3年4月	令和5年3月	PC タブレット スマホ インカム等の導入、ICT化 ①記録責任者の設置 ②書き方や管理の研修を実施	介護ロボット・ICT委員会 介護主任副主任
	2							
	3							
	4							